

「地域資源創成学研究科(仮称)」の設置に係る
アンケート調査(地域資源創成学部生)
報告書(二次調査)

2019年1月

目 次

序章 調査の概要	1
1 調査目的.....	1
2 調査対象.....	1
3 調査項目.....	1
4 調査方法及び回収状況.....	1
5 利用上の注意.....	1
第1章 学生の属性	2
1 学年.....	2
2 性別の状況.....	3
3 出身エリア.....	4
4 所属コースの状況.....	5
第2章 進路意向	6
1 現在の進路意向.....	6
2 新設大学院への進学.....	8
第3章 新設大学院に係る意向・意見	10
1 新設大学院に期待する教育研究内容.....	10
2 期待される教育研究の内容.....	12
3 自由記入回答.....	14
参考資料.....	15

序章 調査の概要

1 調査目的

宮崎大学大学院「地域資源創成学研究科(仮称)」の設置に伴い、①本研究科の入学者の動向、②本研究科修了者の進路動向等を把握することを目的に、地域資源創成学部生3年(第1期生)を対象にアンケート調査を実施した。

2 調査対象

2019年1月現在の地域資源創成学部生(3年生(1期生)95人、2年生(1期生、2期生)99人、1年生(3期生)95人)

3 調査項目

- (1) 学生属性(地域資源創成学部生は学籍番号)
- (2) 進路意向(①現在の進路意向、②新設大学院への進学に対する興味・関心)
- (3) 新設大学院「地域資源創成学研究科(仮称)」に係る意向・意見(①新設大学院に期待する教育研究内容、②期待される教育研究の内容、自由記入回答)

4 調査方法及び回収状況

2019年1月に行われた必修科目の授業(1年生「地域創造概論」、2年生「マーケティング論Ⅱ」、3年生「地域活性化システム論」)時に調査票を配布・記入・回収。回収票数262票(回収率90.7%)

5 利用上の注意

調査の集計・分析は下記のとおり実施している。

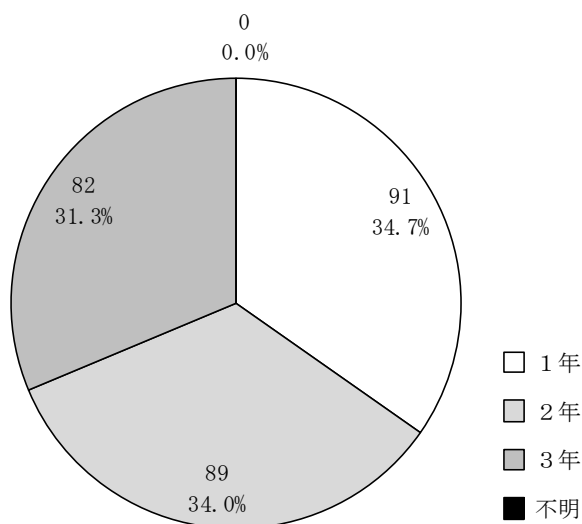
- (1) 図表のnとは回答者の総数、%は全体に占める割合を示す。
- (2) クロス集計表の表側の項目は不明を除いてあるため、累計値は「合計」と一致しないものがある。
- (3) 図表のタイトルにある「SA」はシングルアンサーの略で、選択肢の中から1つだけ回答する設問、「MA」はマルチアンサーの略で、選択肢の中から複数回答する設問(例:MA3は選択肢の中から3つ選択する設問)、「FA」はフリーアンサーの略で、回答者が自由記入する設問となっている。
- (4) 各設問の回答結果は不明(無回答・無効回答等)を含む調査数(回答総数)を基数として、全体(票数)、%(割合)を示している。
- (5) 回答結果の%(割合)表示は、小数点第2位以下を四捨五入しているため、全体の合計値は必ずしも100.0%とならない。

第1章 学生の属性

1 学年

回答があった学生の学年については、「1年」91人（34.7%）、「2年」89人（34.0%）、「3年」82人（31.3%）となっている。

図表1-1 学年の状況（SA）

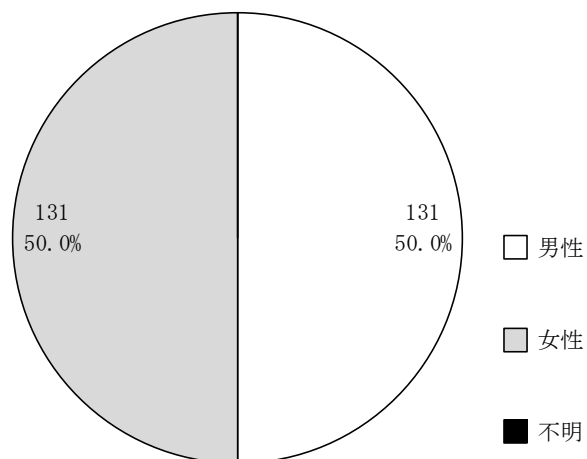


No.	カテゴリー名	n	%
1	1年	91	34.7
2	2年	89	34.0
3	3年	82	31.3
	全体	262	100.0

2 性別の状況

回答があった学生の性別の状況については、「男性」が131人(50.0%)、「女性」が131人(50.0%)となっている。

図表 1-2 性別の状況 (S A)

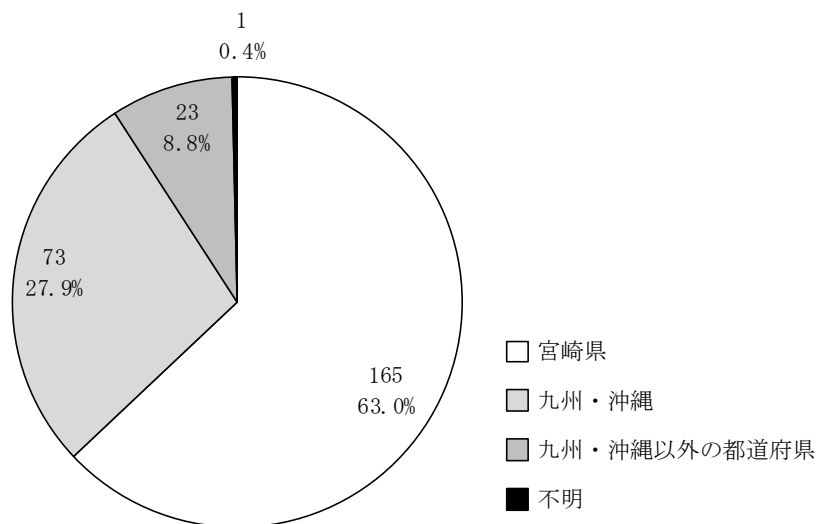


No.	カテゴリー名	n	%
1	男性	131	50.0
2	女性	131	50.0
	全体	262	100.0

3 出身エリア

回答があった学生の出身エリアについては、「宮崎県」が 165 人（63.0%）と最も多く、以下、「九州・沖縄」73 人（27.9%）、「九州・沖縄以外の都道府県」23 人（8.8%）となっている。

図表 1-3 出身エリアの状況（SA）

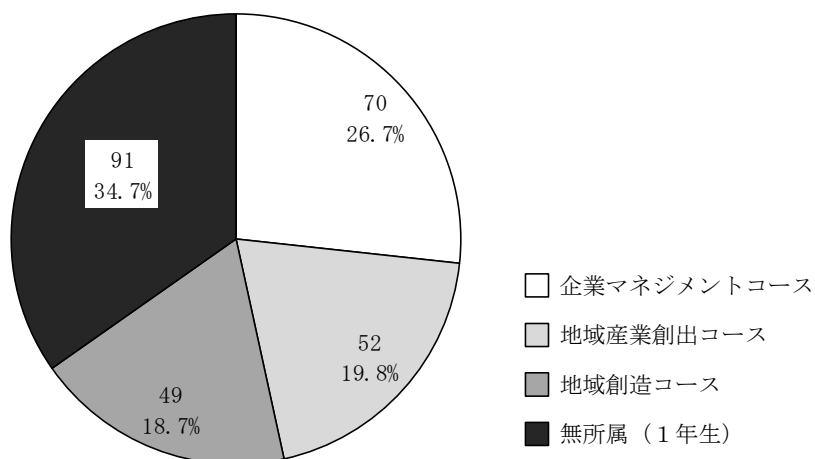


No.	カテゴリー名	n	%
1	宮崎県	165	63.0
2	九州・沖縄	73	27.9
3	九州・沖縄以外の都道府県	23	8.8
	不明	1	0.4
	全体	262	100.0

4 所属コースの状況

回答があった学生の所属コースの状況については、「企業マネジメントコース」70人（26.7%）、「地域産業創出コース」52人（19.87%）、「地域創造コース」49人（18.7%）となっている。またコース所属前の「無所属（1年生）」は91人（34.7%）となっている。

図表 1-4 所属コースの状況（SA）



No.	カテゴリー名	n	%
1	企業マネジメントコース	70	26.7
2	地域産業創出コース	52	19.8
3	地域創造コース	49	18.7
4	無所属 (1年生)	91	34.7
	全体	262	100.0

第2章 進路意向

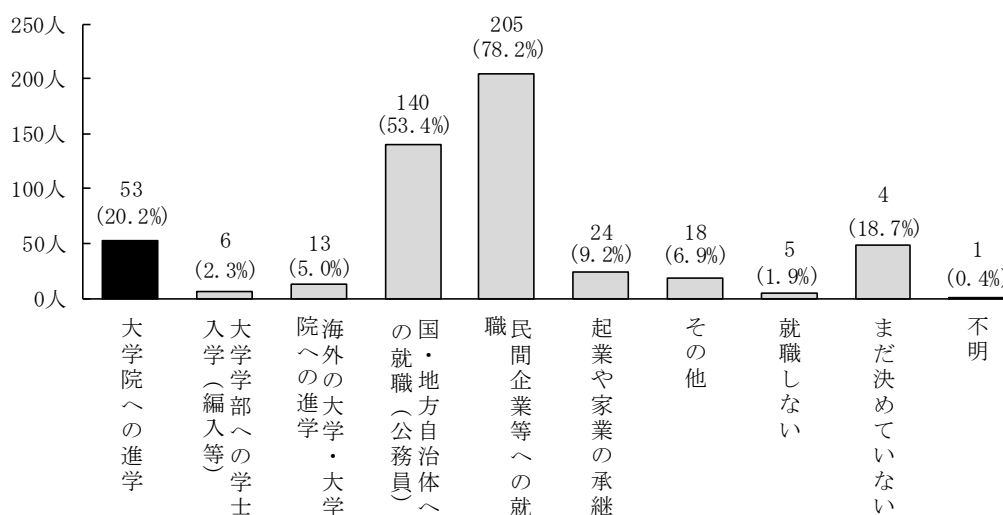
1 現在の進路意向

問1 学部卒業後の進路意向として現在最も強いものは？（主なものを3つまで選択）

回答があった学生の2019年1月現在の進路意向については、「民間企業等への就職」が205人（78.2%）と最も多く、次いで「国・地方自治体への就職（公務員）」の140人（53.4%）となっている。これに対して、「大学院への進学」は53人（20.2%）となっている。

3年生については、「民間企業等への就職」が70人（85.4%）と最も多く、次いで「国・地方自治体への就職（公務員）」の34人（41.5%）となっている。これに対して、「大学院への進学」は12人（14.6%）となっている。

図表2-1 現在の進路意向（MA）



No.	カテゴリー名	n	%
1	大学院への進学	53	20.2
2	大学学部への学士入学（編入等）	6	2.3
3	海外の大学・大学院への進学	13	5.0
4	国・地方自治体への就職（公務員）	140	53.4
5	民間企業等への就職	205	78.2
6	起業や家業の承継	24	9.2
7	その他	18	6.9
8	就職しない	5	1.9
9	まだ決めていない	49	18.7
	不明	1	0.4
	全体	262	100.0

図表 2-2 現在の進路意向 (MA)

区分		調査数	大学院への進学	大学学部への進学 (編入等)	海外の大学・大学院 への進学	国・地方自治体への 就職(公務員)	民間企業等への就 職	起業や家業の承継	その他	就職しない	まだ決めていない	不明
合計		262 100.0	53 20.2	6 2.3	13 5.0	140 53.4	205 78.2	24 9.2	18 6.9	5 1.9	49 18.7	1 0.4
学年	1年	91 100.0	11 12.1	5 5.5	6 6.6	58 63.7	65 71.4	12 13.2	5 5.5	0 0.0	24 26.4	1 1.1
	2年	89 100.0	30 33.7	0 0.0	2 2.2	48 53.9	70 78.7	7 7.9	10 11.2	2 2.2	20 22.5	0 0.0
	3年	82 100.0	12 14.6	1 1.2	5 6.1	34 41.5	70 85.4	5 6.1	3 3.7	3 3.7	5 6.1	0 0.0
性別	男性	131 100.0	32 24.4	2 1.5	8 6.1	69 52.7	96 73.3	19 14.5	11 8.4	4 3.1	24 18.3	1 0.8
	女性	131 100.0	21 16.0	4 3.1	5 3.8	71 54.2	109 83.2	5 3.8	7 5.3	1 0.8	25 19.1	0 0.0
出身地	宮崎県	165 100.0	34 20.6	5 3.0	6 3.6	92 55.8	127 77.0	12 7.3	11 6.7	4 2.4	23 13.9	0 0.0
	九州・沖縄	73 100.0	14 19.2	1 1.4	4 5.5	37 50.7	60 82.2	10 13.7	6 8.2	1 1.4	20 27.4	0 0.0
	九州・沖縄以外の都道府県	23 100.0	4 17.4	0 0.0	3 13.0	11 47.8	17 73.9	1 4.3	1 4.3	0 0.0	6 26.1	1 4.3
所属コース	企業マネジメントコース	70 100.0	19 27.1	0 0.0	2 2.9	25 35.7	61 87.1	7 10.0	3 4.3	4 5.7	10 14.3	0 0.0
	地域産業創出コース	52 100.0	7 13.5	0 0.0	2 3.8	19 36.5	43 82.7	4 7.7	7 13.5	1 1.9	10 19.2	0 0.0
	地域創造コース	49 100.0	16 32.7	1 2.0	3 6.1	38 77.6	36 73.5	1 2.0	3 6.1	0 0.0	5 10.2	0 0.0
	無所属(1年生)	91 100.0	11 12.1	5 5.5	6 6.6	58 63.7	65 71.4	12 13.2	5 5.5	0 0.0	24 26.4	1 1.1

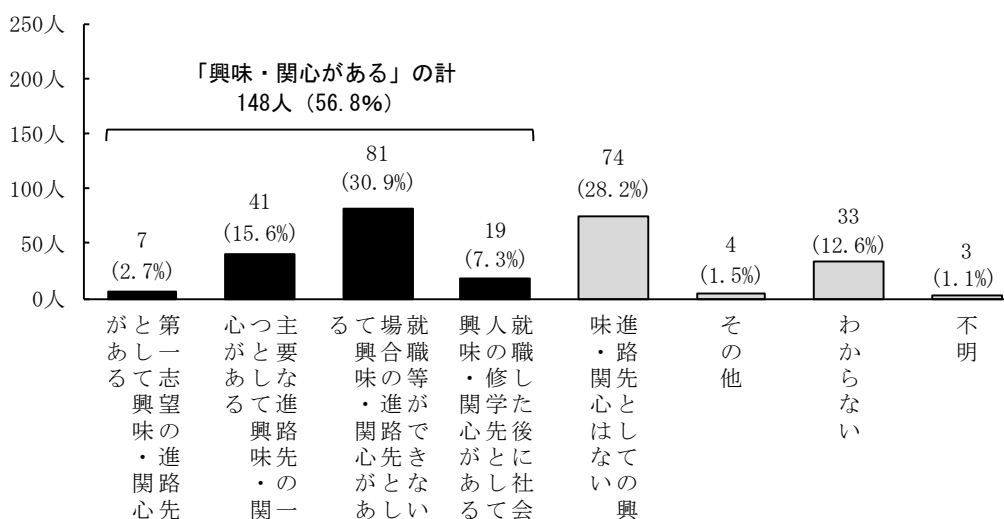
2 新設大学院への進学

問2 新設大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」への進学についての興味・関心は？（1つだけ選択）

回答があった学生の新設大学院「地域資源創成学研究科」への進学については、「興味・関心がある」と回答した学生は148人（56.8%）となっている。内訳は、「第一志望の進路先として興味・関心がある」7人（2.7%）、「主要な進路先の一つとして興味・関心がある」41人（15.6%）、「就職等ができない場合の進路先として興味・関心がある」81人（30.9%）、「就職した後に社会人の修学先として興味・関心がある」19人（7.3%）となっている。

このうち、3年生については、「第一志望の進路先として興味・関心がある」3人（3.7%）となっている。

図表2-3 新設大学院への進学に対する興味・関心（SA）



No.	カテゴリー名	n	%
1	第一志望の進路先として興味・関心がある	7	2.7
2	主要な進路先の一つとして興味・関心がある	41	15.6
3	就職等ができない場合の進路先として興味・関心がある	81	30.9
4	就職した後に社会人の修学先として興味・関心がある	19	7.3
5	進路先としての興味・関心はない	74	28.2
6	その他	4	1.5
7	わからない	33	12.6
	不明	3	1.1
	全体	262	100.0

図表 2-4 新設大学院への進学に対する興味・関心 (SA)

区分		調査数	第一志望の進路先として興味・関心がある	主要な進路先の一つとして興味・関心がある	就職等ができない場合の進路先として興味・関心がある	就職した後に社会人の修学先として興味・関心がある	進路先としての興味・関心はない	その他	わからない	不明
合計		262	7	41	81	19	74	4	33	3
		100.0	2.7	15.6	30.9	7.3	28.2	1.5	12.6	1.1
学年	1年	91	2	16	19	3	29	1	20	1
		100.0	2.2	17.6	20.9	3.3	31.9	1.1	22.0	1.1
	2年	89	2	19	34	6	16	1	10	1
	100.0	2.2	21.3	38.2	6.7	18.0	1.1	11.2	1.1	
	3年	82	3	6	28	10	29	2	3	1
		100.0	3.7	7.3	34.1	12.2	35.4	2.4	3.7	1.2
性別	男性	131	5	23	43	10	34	1	15	0
		100.0	3.8	17.6	32.8	7.6	26.0	0.8	11.5	0.0
	女性	131	2	18	38	9	40	3	18	3
		100.0	1.5	13.7	29.0	6.9	30.5	2.3	13.7	2.3
出身地	宮崎県	165	5	25	54	15	38	3	22	3
		100.0	3.0	15.2	32.7	9.1	23.0	1.8	13.3	1.8
	九州・沖縄	73	1	12	21	4	26	0	9	0
	100.0	1.4	16.4	28.8	5.5	35.6	0.0	12.3	0.0	
	九州・沖縄以外の都道府県	23	1	4	6	0	10	0	2	0
		100.0	4.3	17.4	26.1	0.0	43.5	0.0	8.7	0.0
所属コース	企業マネジメントコース	70	1	9	25	10	18	1	5	1
		100.0	1.4	12.9	35.7	14.3	25.7	1.4	7.1	1.4
	地域産業創出コース	52	1	6	18	5	17	1	3	1
		100.0	1.9	11.5	34.6	9.6	32.7	1.9	5.8	1.9
	地域創造コース	49	3	10	19	1	10	1	5	0
		100.0	6.1	20.4	38.8	2.0	20.4	2.0	10.2	0.0
	無所属 (1年生)	91	2	16	19	3	29	1	20	1
		100.0	2.2	17.6	20.9	3.3	31.9	1.1	22.0	1.1

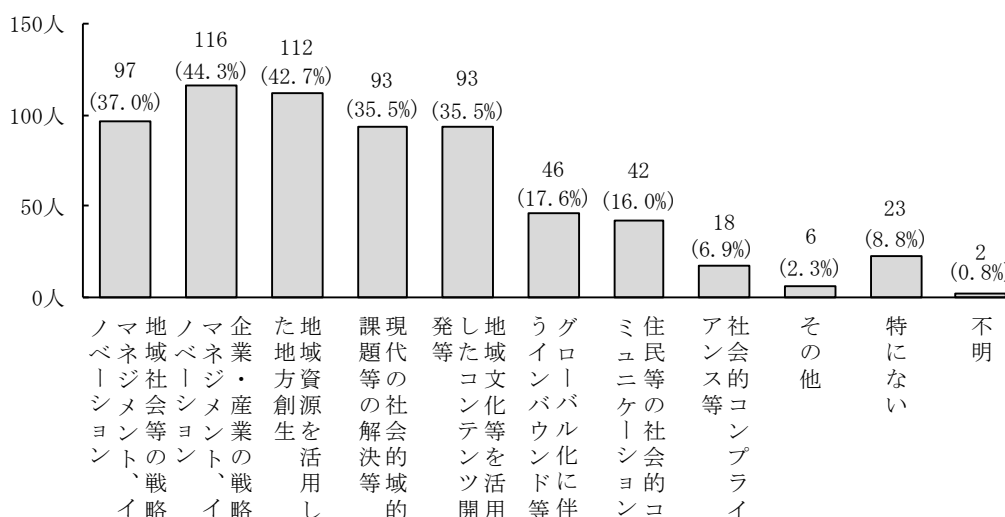
第3章 新設大学院に係る意向・意見

1 新設大学院に期待する教育研究内容

問3 新設大学院「地域資源学研究科」に期待する教育研究は？（あてはまるものをすべて選択）

新設大学院に期待する教育研究内容については、「特定又は複数の専門分野を活かした企業・産業の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究」116人（44.3%）と「地域資源を活用した地方創生、地域活性化に関する教育研究」112人（42.7%）の2つが多く、以下、「現代の社会的・地域的課題の解決やイノベーションに関する教育研究」93人（35.5%）、「地域の文化・芸術等を活用したまちづくり、コンテンツ開発等に関する教育研究」93人（35.5%）となっている。

図表3-1 新設大学院で期待する教育研究内容（MA）



No.	カテゴリー名	n	%
1	特定又は複数の専門分野を活かした地域社会・地方自治体の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究	97	37.0
2	特定又は複数の専門分野を活かした企業・産業の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究	116	44.3
3	地域資源を活用した地方創生、地域活性化に関する教育研究	112	42.7
4	現代の社会的・地域的課題の解決やイノベーションに関する教育研究	93	35.5
5	地域の文化・芸術等を活用したまちづくり、コンテンツ開発等に関する教育研究	93	35.5
6	グローバル化に伴うインバウンド・アウトバウンドに関する教育研究	46	17.6
7	住民・地域関係者の合意形成・協働促進等の社会的コミュニケーションに関する教育研究	42	16.0
8	社会的コンプライアンス、リーガルマインド等に関する教育研究	18	6.9
9	その他	6	2.3
10	特になし	23	8.8
	不明	2	0.8
	全体	262	100.0

図表 3-2 新設大学院で期待する教育研究内容 (MA)

区分		調査数	特定又は複数の専門分野を活かした地域社会・地方自治体の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究	特定又は複数の専門分野を活かした企業・産業の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究	地域資源を活用した地方創生、地域活性化に関する教育研究	現代の社会的・地域的課題の解決やイノベーションに関する教育研究	地域の文化・芸術等を活用したまちづくり、コンテンツ開発等に関する教育研究	グローバル化に伴うインバウンド・アウトバウンドに関する教育研究	住民・地域関係者の合意形成・協働促進等の社会的コミュニケーションに関する教育研究	社会的コンプライアンス、リーガルマインド等に関する教育研究	その他	特になし	不明
合計		262 100.0	97 37.0	116 44.3	112 42.7	93 35.5	93 35.5	46 17.6	42 16.0	18 6.9	6 2.3	23 8.8	2 0.8
学年	1年	91 100.0	25 27.5	28 30.8	39 42.9	31 34.1	39 42.9	16 17.6	11 12.1	3 3.3	4 4.4	10 11.0	1 1.1
	2年	89 100.0	38 42.7	47 52.8	44 49.4	37 41.6	31 34.8	19 21.3	15 16.9	11 12.4	1 1.1	3 3.4	1 1.1
	3年	82 100.0	34 41.5	41 50.0	29 35.4	25 30.5	23 28.0	11 13.4	16 19.5	4 4.9	1 1.2	10 12.2	0 0.0
性別	男性	131 100.0	52 39.7	60 45.8	63 48.1	53 40.5	38 29.0	23 17.6	23 17.6	11 8.4	6 4.6	13 9.9	0 0.0
	女性	131 100.0	45 34.4	56 42.7	49 37.4	40 30.5	55 42.0	23 17.6	19 14.5	7 5.3	0 0.0	10 7.6	2 1.5
出身地	宮崎県	165 100.0	60 36.4	69 41.8	69 41.8	50 30.3	54 32.7	30 18.2	23 13.9	12 7.3	2 1.2	12 7.3	2 1.2
	九州・沖縄	73 100.0	32 43.8	35 47.9	36 49.3	32 43.8	27 37.0	13 17.8	15 20.5	3 4.1	2 2.7	7 9.6	0 0.0
	九州・沖縄以外の都道府県	23 100.0	5 21.7	11 47.8	6 26.1	10 43.5	11 47.8	3 13.0	4 17.4	3 13.0	2 8.7	4 17.4	0 0.0
所属コース	企業マネジメントコース	70 100.0	31 44.3	50 71.4	24 34.3	28 40.0	17 24.3	17 24.3	15 21.4	7 10.0	2 2.9	1 1.4	0 0.0
	地域産業創出コース	52 100.0	15 28.8	23 44.2	21 40.4	10 19.2	22 42.3	7 13.5	6 11.5	1 1.9	0 0.0	7 13.5	1 1.9
	地域創造コース	49 100.0	26 53.1	15 30.6	28 57.1	24 49.0	15 30.6	6 12.2	10 20.4	7 14.3	0 0.0	5 10.2	0 0.0
	無所属(1年生)	91 100.0	25 27.5	28 30.8	39 42.9	31 34.1	39 42.9	16 17.6	11 12.1	3 3.3	4 4.4	10 11.0	1 1.1

2 期待される教育研究の内容

問4 期待される教育研究等の具体的な内容があれば自由に記入してください。

期待される教育研究等の内容については、自由記入回答を求めた。42人から具体的な回答があった。

図表3-3 期待される教育研究の内容（FA）

No	学年	所属コース	期待される教育研究
1	3年	企業マネジメントコース	自由に研究したい
2	3年	地域創造コース	関係人口における現時点での研究
3	3年	企業マネジメントコース	社会課題をビジネスで解決する課題設定と解決の考え方
4	3年	企業マネジメントコース	マーケティング
5	3年	地域創造コース	公共交通政策や地域福祉政策等に関して
6	3年	企業マネジメントコース	マーケティング
7	3年	地域創造コース	都市計画や交通計画の国外含めた事例など
8	3年	地域創造コース	自治体の国際化、選挙制度および被選挙権の引き上げ
9	3年	地域創造コース	中心市街地活性化に向けての経済面での分析。都市計画・中心市街地それぞれの視点からの今後のあり方について。
10	3年	地域創造コース	地域の伝統文化に関する研究
11	3年	地域産業創出コース	フードビジネス
12	3年	地域産業創出コース	よりグローバルな視点で学ぶことができそうである。様々な地域を対象に深く研究できそうである。
13	3年	地域産業創出コース	イベントプロデュース
14	2年	企業マネジメントコース	マーケティング
15	2年	企業マネジメントコース	マーケティング
16	2年	地域産業創出コース	より実践に基づいた勉強内容
17	2年	地域産業創出コース	地域が抱える課題の発見から解決までのプロセスや、その過程の中で、住民とどう連携していけばよいか、などといったことを学べたらいいのではないかと思う。
18	2年	企業マネジメントコース	宮崎県以外でも活性化を学びたい
19	2年	地域産業創出コース	物（物産品）や人（起業等）をより具体的にマーケしてみたい。
20	2年	地域創造コース	防災・減災
21	2年	企業マネジメントコース	会計に関する専門知識を身につけたい。
22	2年	企業マネジメントコース	プロジェクトを通して実践学習ができるような内容
23	2年	企業マネジメントコース	消費者・顧客の心理などをもっと深く学びたい。
24	2年	地域創造コース	地域コミュニティについての専門的知識の習得
25	2年	地域創造コース	防災まちづくり、公共ストックマネジメント
26	2年	企業マネジメントコース	地域資源を活かしたビジネスを行うための必要な知識を学び、地域を活性化する研究
27	2年	地域産業創出コース	より専門的な税や法律について

No	学年	所属コース	期待される教育研究
28	1年	無所属（1年生）	自然科学・民俗学
29	1年	無所属（1年生）	特定の分野の専門教育、資格取得
30	1年	無所属（1年生）	都市空間、公共空間を活用したまちづくり
31	1年	無所属（1年生）	商品開発
32	1年	無所属（1年生）	社会学をくわしく学べたらいいです。
33	1年	無所属（1年生）	マーケティング・課題解決
34	1年	無所属（1年生）	大学院内での模擬的や仮想の企業経営（PC を使用して）その後の起業のサポートやその取り組みに関するデータや研究
35	1年	無所属（1年生）	起業サポートなどの大学以上の実践的地域マネジメント
36	1年	無所属（1年生）	社会心理学
37	1年	無所属（1年生）	地方創成・地域活性化
38	1年	無所属（1年生）	心理学
39	1年	無所属（1年生）	県外の観光地等を実施に訪れて、学んでみたい。
40	1年	無所属（1年生）	狩猟と狩猟者（販売方法）⇨自治体の連携（援助）、都市開発が既存のまちに及ぼす影響 ex. 宮崎市にできる大型商業施設、ドームの影響その他コンパクトシティ等 これらの問題に関する学問
41	1年	無所属（1年生）	新たな資かすが、取れたらおもしろいと思う。
42	1年	無所属（1年生）	会社経営に関する授業、実践。

3 自由記入回答

問5 新設大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」に関する意見・質問等があれば自由に記入してください。

調査票の最後に自由記入回答を求めた。23人から具体的な回答があった。

図表3-4 自由記入回答

No	学年	所属コース	自由記入回答
1	3年	地域産業創出コース	本当に出来るのか気になる。マスターになったときどんな分野で学べるのか気になる。
2	3年	地域産業創出コース	年間費用（学費）が知りたい。
3	3年	地域創造コース	法学関係があれば、興味があったかもです。
4	3年	地域創造コース	定員などが気になります。
5	3年	企業マネジメントコース	興味はあるが全容が分からないため、進路先として選択できない。
6	3年	地域創造コース	もし新設された場合の入学試験の日程や想定されるカリキュラムを大まかに知りたいです。
7	3年	地域産業創出コース	どのような授業が受けれるのか
8	3年	企業マネジメントコース	ゼミの変更の有無
9	2年	企業マネジメントコース	就職こそこの学部の本旨なのかなーと思っていたのでびっくりです。
10	2年	地域産業創出コース	社会人からの需要が多そうだなと思いました。
11	2年	企業マネジメントコース	地域学部との違いは何なのでしょう
12	2年	地域産業創出コース	新設大学院にすすんでその博士号がとれるということですか？
13	2年	地域創造コース	大学院設置の案、とても良いと思います。4年間で学び足りなかった分野、更に詰めていきたい分野がある学生は多いと思います。その人たちの受け皿として十分に機能してくれると思います。
14	2年	地域創造コース	地域学部は学ぶ範囲がとても広い気がするので、新設大学院では何にフォーカスするのだろうかというのが少し気になりました。
15	2年	地域創造コース	大学院がどのようなものか説明なし（こちらの勉強不足ではなる）にアンケートがきてもわからない。想像できない。
16	2年	地域産業創出コース	新設されれば他県からも多くの人材が宮崎大学に集まると思うし、多くの希待がもたれると思うのでよいと思う。
17	2年	地域創造コース	特にはないですが、出来る選択肢が増えて嬉しいです。
18	1年	無所属（1年生）	進路の選択肢が増えるので、大学院がぜひできてほしいと思います。
19	1年	無所属（1年生）	大学院に進むことで得られる資格は何かあるのか
20	1年	無所属（1年生）	大学院に入ったとして、大学4年卒業と比較した時就職が不安です。
21	1年	無所属（1年生）	地域学部に大学院ができるのはとても良いと思います。就職が主だと思っていたので、新たな選択肢として考えていきたいです。
22	1年	無所属（1年生）	大学院卒業後の進路が不安です。
23	1年	無所属（1年生）	よいと思います。

参考資料

新設大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」の進学に関するアンケート調査 － 新たな大学院の設置についてのご意見をお寄せください －

本調査は、地域資源創成学部在籍学生を対象に、新設する大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」についてのご意見等をうかがうものです。調査は統計的に処理し、他の目的で使用したり、個人が特定・類推される内容で公表したりすることはありません。大学院設置の趣旨をご理解いただき、調査へ協力をお願いいたします。

地域資源創成学部

調査の方法

- ◇ 各設問の案内にしたがい、あてはまるものに○印を付けてください。
- ◇ 調査結果は統計的に処理し、今後の大学院設置に係る基礎資料としますが、調査の集計表、グラフ等を報告書や本学のホームページ等において使用することはありません。
- ◇ 本授業中に回答できない場合は、**2019年1月17日（木曜日）までに、桑野研究室（研究棟2階）ドア前のファイルボックス（白色）に提出してください。**
- ◇ 不明な点がある場合は、下記まで、直接又はメールでお問い合わせください。

【本調査に関するお問い合わせ先】

宮崎大学 地域資源創成学部 桑野 (kuwano@cc.miyazaki-u.ac.jp)

あなた自身についてうかがいます。

学年	学籍番号	氏名

最初にお読みください。

宮崎大学では、地域資源創成学部第1期生の卒業にあわせ、卒業後の進路先となる新たな大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」の設置を検討しています。新たな大学院では、学部での学びをより一層深め、民間部門（企業・産業）、公共部門（国・地方自治体）、学術研究部門（大学・研究機関）等の各分野の第一線で活躍できる高い専門性を確保した下記の人材の育成を考えています。

- ①社会的・地域的課題を解決するためのイノベーションの創発することができる高度人材
- ②企業・産業・地方公共団体等のマネジメントを改善・改革することができる高度人材
- ③異分野を融合させて新たな地域価値、資源価値を創出できる高度人材

大学院ではこうした人材育成に向けた高度で魅力ある教育研究プログラムを提供する予定となっています。

2019年1月現在のあなたの進路意向等についてうかがいます。

問1 学部卒業後の進路意向として現在最も強いものは？（主なものを3つまで選択）

- | | |
|-----------------|-------------------------|
| 1 大学院への進学 | 2 大学学部への学士入学（編入等） |
| 3 海外の大学・大学院への進学 | 4 国・地方自治体等の官公庁への就職（公務員） |
| 5 民間企業等への就職 | 6 起業や家業の承継 |
| 7 その他 | 8 就職しない |
| 9 まだ決めていない | |

【裏面の問に進んでください。】

問2 新設大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」への進学についての興味・関心は？（1つだけ選択）

- 1 第一志望の進路先として興味・関心がある
- 2 主要な進路先の一つとして興味・関心がある
- 3 就職等ができない場合の進路先として興味・関心がある
- 4 就職した後に社会人の修学先として興味・関心がある
- 5 進路先としての興味・関心はない
- 6 その他
- 7 わからない

新設大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」についてうかがいます。

問3 新設大学院に期待する（または学びたい）教育研究は？（あてはまるものをすべて選択）

- 1 特定又は複数の専門分野を活かした地域社会・地方自治体の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究
- 2 特定又は複数の専門分野を活かした企業・産業の戦略、マネジメント、イノベーションに関する教育研究
- 3 地域資源を活用した地方創生、地域活性化に関する教育研究
- 4 現代の社会的・地域的課題の解決やイノベーションに関する教育研究
- 5 地域の文化・芸術等を活用したまちづくり、コンテンツ開発等に関する教育研究
- 6 グローバル化に伴うインバウンド・アウトバウンドに関する教育研究
- 7 住民・地域関係者の合意形成・協働促進等の社会的コミュニケーションに関する教育研究
- 8 社会的コンプライアンス、リーガルマインド等に関する教育研究
- 9 その他
- 10 特になし

問4 期待される（または学びたい）教育研究等の具体的な内容があれば自由に記入してください。

問5 新設大学院「地域資源創成学研究科（仮称）」に関する意見・質問等があれば自由に記入してください。

調査は以上です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

※ 大学院の設置は構想中であり、設置が確定したものではありません。また、研究科の名称や研究教育の内容は現在の予定であり、今後変更する場合があります。

「地域資源創成学研究科(仮称)」の設置に係る
アンケート調査(地域資源創成学部) 報告書

－ 2019年1月 －

国立大学法人 宮崎大学 地域資源創成学部 大学院構想WG
〒889-2192 宮崎県宮崎市学園木花台西1丁目1番地
電話：0985(58)7847(代表)